

長野市公共交通計画の一部変更について

1 変更の概要

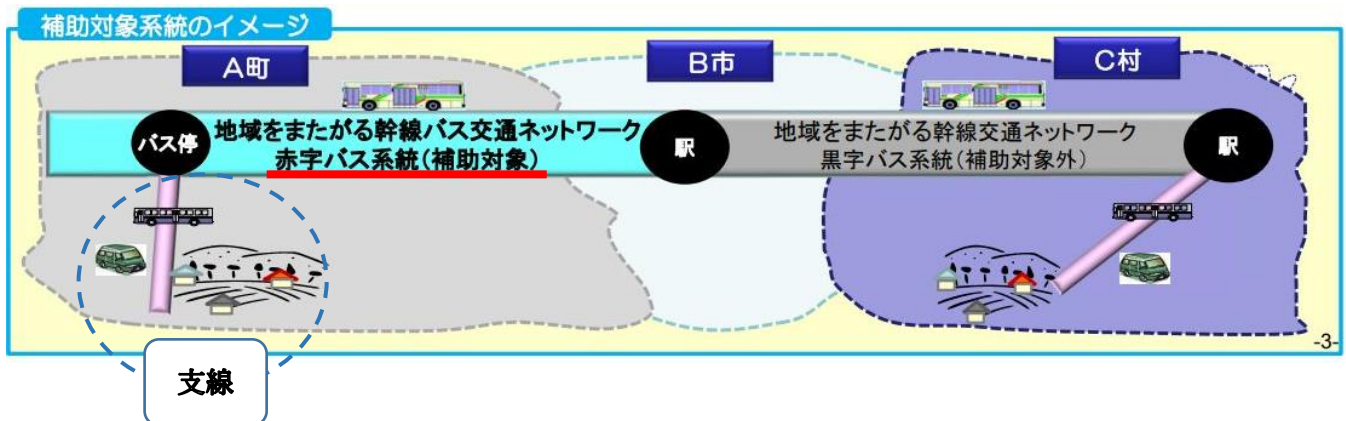
- ・ 中山間地域の路線バスを見直し、新たにフィーダー系統として計画に位置付けるもの

2 変更内容(詳細は、新旧対象表) 資料7-2、-3

- ① 戸隠地区、鬼無里地区の市営バス路線を見直し、令和7年4月からオンデマンド運行を開始するため、戸隠・鬼無里地区を一体エリアとして運行する路線に位置付ける。(図表 70 の変更)
- ② 戸隠・鬼無里線を地域間幹線フィーダー系統路線へ位置づける。(図表 71 の変更)
- ③ 中条・信州新町線が令和6年4月1日から運行開始となることから、信州新町線、中条線、ひだか線、くさかの線、みやまさ線、すめらぎ線を中条・信州新町線に統合し、名称を「信州新町・中条線」に変更する。(図表 70、図表 71 の変更)
- ④ 大岡篠ノ井線、茶臼山動物園線の廃止に伴う変更。(図表 70 の変更)

【参考】フィーダー系統

バス停留所、鉄道駅において複数の自治体をまたぐ基幹的な公共交通と接続する支線(市バス、乗合タクシー)となる系統のこと



AI オンデマンド交通システム導入予定エリア

